

平成26年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	北堀 智
全体計画						経費区分		-		内線	3742
事務事業名	4335 議会運営費										
所 属	400100 議会事務局・議会事務局										
施 策	07024600 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	010101 議会費・議会費・議会費									
	事業	030000 議会運営費									
事業目的						事業概要・効果					
市民にわかりやすく、透明性のある、開かれた議会づくりと、議会全体の資質向上を目指す。						<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会運営の効率化の推進 ・ 議会の情報公開の推進 ・ 情報収集と政策形成の推進 ・ 行政課題の共有のため、常任委員会行政視察への職員参加の継続 ・ 手話通訳者配置及び託児サービスによる議会傍聴者の支援 ・ 27年2月改選 					

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	行政視察報告会の実施。手話通訳の手配。議会広報誌を4回発行。定例会本会議のインターネット配信。委員会の傍聴、請願・陳情者の趣旨説明の実施。議員研修の実施。姉妹都市三浦市議会との研修交流会の実施。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。	開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		21,418	22,430
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		21,418	22,430
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		21,418.0	22,430.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	56	行政視察土産代、議場生け花謝礼、手話通訳謝礼、議員研修会講師謝礼
11節 需用費	2,759	市議会報印刷、第4委員会室放送録音設備改修
13節 委託費	5,501	本会議会議録調整事務・印刷製本、常任委員会会議録調整事務、本会議インターネット録画配信処理
15節 工事請負費	324	議員控室パーテーション新設・移設
19節 負担金補助及び交付金	3,932	全国市議会議長会ほか負担金、会議出席等負担金、政務活動費
その他	8,846	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費、議会棟カーペットクリーニング

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	396	行政視察土産代、議場生け花謝礼、手話通訳謝礼、議員研修会講師謝礼、四平市訪問土産代
11節 需用費	4,231	市議会報印刷、改選に伴う記念写真撮影、議員ハンドブック作成
13節 委託費	6,261	本会議会議録調整事務・印刷製本、常任委員会会議録調整事務、本会議インターネット録画配信用処理
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,941	全国市議会議長会ほか負担金、会議出席等負担金、政務活動費
その他	7,601	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費、委員会室・会派室等エアコン清掃、改選に伴う議場名札貼り替え・ファクシミリ設置撤去費

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	開かれた議会、透明性の高い議会運営については、要望は高いと思われる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	従来のものを継続する中で、新たな取り組み（聴覚障害者等への手話通訳確保）を見出し向上が図れている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	議員それぞれに市民の代表としての考え方があるので、効率性だけでは済まない面もある。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

行政視察報告会に代わる何らかの市民に対する議会報告会については引き続き議員間で協議検討するが、補助・対応に努める。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>27年2月の改選による新たな議員20名の意見等を集約する中で、更に市民にわかりやすく透明性のある開かれた議会づくりと議会全体の資質向上に向けた運営を継続する。</p>		<p>市民にわかりやすく透明性のある開かれた議会づくりと議会全体の資質向上に向けた運営を継続するとともに、議員による新たな議会改革の取り組みを支援できるよう、事務局として情報収集や資質向上に取り組む。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	